



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9063 URL https://www.okaken.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 俊夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 馬屋原 章 TEL 086-252-2111
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,476	△8.8	974	△26.8	1,154	△26.7	760	△28.0
2020年3月期第3四半期	32,310	△1.3	1,330	△18.5	1,575	△10.8	1,056	△9.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 813百万円 (△24.1%) 2020年3月期第3四半期 1,071百万円 (8.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	375.18	—
2020年3月期第3四半期	520.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	42,712	17,647	41.3	8,691.18
2020年3月期	41,380	16,978	41.0	8,360.80

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,620百万円 2020年3月期 16,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期 (予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,400	△9.4	700	△51.6	870	△50.1	590	△47.4	291.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	2,200,000株	2020年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	172,657株	2020年3月期	172,514株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	2,027,416株	2020年3月期3Q	2,027,611株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により国民生活、雇用、企業活動など依然として深刻な状況にあります。緊急事態宣言解除後の経済活動再開やG・O・T・o・トラベル等の経済対策による押し上げ効果があったものの、同感染症の再拡大に伴い景気回復の道筋が見通せず、先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましても、国内総輸送量は減少傾向で推移しており、ドライバー不足を主因に人件費・外注費の上昇が続く中、さらには燃料価格の動向にも注視する必要があり、厳しい経営環境で推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは、2020年の会社目標である「生産性の向上と輸送力の強化」のもとに、働き方改革によって長時間労働や雇用待遇の改善が求められる中、会社にとって生産性の向上は取り組むべき重要課題の一つであり、あらゆる無駄の排除と効率化に取り組むとともに、適正運賃・諸料金(付帯作業料等)の収受を継続的に進め、お客様に満足していただける輸送品質で、信頼され選ばれる会社となるよう取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は294億7千6百万円(前年同四半期比8.8%減)となり、営業利益は9億7千4百万円(前年同四半期比26.8%減)、経常利益は11億5千4百万円(前年同四半期比26.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億6千万円(前年同四半期比28.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、適正運賃収受の継続的な取り組みを行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により運送需要が低調に推移したため、貨物取扱量が前年同四半期に比べ減少したことにより、営業収益は283億6千8百万円(前年同四半期比8.1%減)となり、営業利益は8億9千2百万円(前年同四半期比26.4%減)となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売量の減少及び販売単価の下落などにより営業収益は5億6千万円(前年同四半期比32.1%減)となり、営業損失は5百万円(前年同四半期は9百万円の営業損失)となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は5億4千8百万円(前年同四半期比12.7%減)となり、営業利益は6千9百万円(前年同四半期比36.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は427億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億3千2百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加等により流動資産が8億6千5百万円増加し、建設仮勘定の増加等により固定資産が4億6千6百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、250億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億6千2百万円の増加となりました。これは、短期借入金及び設備代未払金の増加等により流動負債が14億1千2百万円増加し、長期借入金の減少等により固定負債が7億4千9百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、176億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億6千9百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、緊急事態宣言発令等に伴う経済活動の停滞も予想され、先行き不透明な状況が続くものと思われま。

このような状況下、当社グループでは、引き続き労働環境及び労働条件の改善を行うとともに優秀な人材の確保・育成に努め、さらなる輸送品質の向上を図り、お客様に満足していただける輸送品質で、信頼され選ばれる会社を目指す所存であります。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年10月30日公表時からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,882,768	6,604,999
受取手形及び営業未収入金	6,673,634	6,689,034
たな卸資産	102,048	115,109
その他	306,988	421,638
貸倒引当金	△2,626	△2,628
流動資産合計	12,962,812	13,828,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,174,996	6,869,729
車両運搬具(純額)	1,590,831	1,705,764
土地	15,498,615	15,498,615
その他(純額)	321,136	928,015
有形固定資産合計	24,585,579	25,002,125
無形固定資産	578,776	576,836
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,457	2,861,237
その他	552,524	460,550
貸倒引当金	△11,453	△15,969
投資その他の資産合計	3,253,528	3,305,818
固定資産合計	28,417,884	28,884,780
資産合計	41,380,697	42,712,933
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,771,609	2,815,477
短期借入金	6,331,962	6,960,591
未払法人税等	300,465	152,005
賞与引当金	278,725	5,580
その他	2,281,309	3,442,944
流動負債合計	11,964,071	13,376,597
固定負債		
長期借入金	8,678,039	7,800,196
役員退職慰労引当金	106,984	118,129
退職給付に係る負債	3,235,587	3,369,724
資産除去債務	106,286	107,439
その他	311,147	292,984
固定負債合計	12,438,045	11,688,473
負債合計	24,402,116	25,065,071

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	12,634,402	13,253,125
自己株式	△293,861	△294,195
株主資本合計	16,531,529	17,149,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,692	443,627
退職給付に係る調整累計額	56,188	26,459
その他の包括利益累計額合計	419,880	470,087
非支配株主持分	27,170	27,856
純資産合計	16,978,580	17,647,862
負債純資産合計	41,380,697	42,712,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	32,310,670	29,476,477
営業原価	29,689,525	27,188,278
営業総利益	2,621,144	2,288,198
販売費及び一般管理費	1,290,966	1,314,132
営業利益	1,330,178	974,065
営業外収益		
受取利息	35	30
受取配当金	41,827	35,355
受取賃貸料	128,108	128,535
持分法による投資利益	42,381	51,546
その他	189,606	88,138
営業外収益合計	401,959	303,608
営業外費用		
支払利息	136,029	121,225
その他	20,473	2,249
営業外費用合計	156,502	123,475
経常利益	1,575,634	1,154,198
特別利益		
固定資産売却益	48,683	40,476
特別利益合計	48,683	40,476
特別損失		
固定資産売却損	34	9,810
特別損失合計	34	9,810
税金等調整前四半期純利益	1,624,284	1,184,864
法人税、住民税及び事業税	491,877	349,833
法人税等調整額	75,741	71,697
法人税等合計	567,618	421,530
四半期純利益	1,056,665	763,333
非支配株主に帰属する四半期純利益	647	2,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,056,018	760,647

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,056,665	763,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,428	79,935
退職給付に係る調整額	△1,147	△29,728
その他の包括利益合計	15,281	50,206
四半期包括利益	1,071,947	813,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,071,299	810,854
非支配株主に係る四半期包括利益	647	2,685

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響や収束時期等を正確に予測することは困難であります。当社グループにおきましては、感染症拡大の影響が今後、少なくとも2021年3月まで継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断や減損損失等の会計上の見積りを行っております。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、感染症拡大の影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。なお、この仮定につきましては前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	30,858,108	824,999	31,683,107	627,562	32,310,670	—	32,310,670
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	23,325	1,761,754	1,785,079	916,266	2,701,346	△2,701,346	—
計	30,881,433	2,586,753	33,468,187	1,543,829	35,012,016	△2,701,346	32,310,670
セグメント利益 又は損失(△)	1,212,484	△9,255	1,203,228	110,706	1,313,935	16,243	1,330,178

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額16,243千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	28,368,041	560,360	28,928,401	548,075	29,476,477	—	29,476,477
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	20,914	1,343,169	1,364,084	840,899	2,204,983	△2,204,983	—
計	28,388,956	1,903,530	30,292,486	1,388,974	31,681,461	△2,204,983	29,476,477
セグメント利益 又は損失(△)	892,436	△5,091	887,344	69,954	957,299	16,766	974,065

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額16,766千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。